

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成 28 年 2 月 12 日 (2016.2.12)

【公表番号】特表 2015-500734 (P2015-500734A)
 【公表日】平成 27 年 1 月 8 日 (2015.1.8)
 【年通号数】公開・登録公報 2015-002
 【出願番号】特願 2014-548864 (P2014-548864)
 【国際特許分類】

A 6 1 L 15/16 (2006.01)

A 6 1 L 15/58 (2006.01)

【F I】

A 6 1 L 15/01

A 6 1 L 15/06

【手続補正書】
 【提出日】平成 27 年 12 月 18 日 (2015.12.18)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

粘着性物品であって、

ポリマーブレンドを含む基材であって、前記ポリマーブレンドが、

少なくとも 1000 グラム / モルの数平均分子量を有するポリマーであって、前記ポリマーは、ポリ(プロピレンオキサイド)又はポリ(エチレンオキサイド)とポリ(プロピレンオキサイド)のコポリマーである、ポリマーと、

熱可塑性ポリウレタン又は熱可塑性ポリエステルのうち少なくとも一方をと、を含む、基材と、

前記基材上に配置されたシリコーン接着剤と、を備え、

前記コポリマーは、最大 3 : 1 のポリ(エチレンオキサイド)とポリ(プロピレンオキサイド)の重量比を有するが、ただし前記コポリマーの数平均分子量が少なくとも 10,000 グラム / モルの場合、前記ポリ(エチレンオキサイド)とポリ(プロピレンオキサイド)の重量比は最大 2 : 1 である、粘着性物品。

【請求項 2】

粘着性物品であって、

熱可塑性ポリウレタン又はポリエステルのうち少なくとも一方を含む基材と、

前記基材上に配置されたプライマー層であって、前記プライマー層がポリマーを含み、前記ポリマーが、数平均分子量が少なくとも 1000 グラム / モルのポリ(プロピレンオキサイド)、数平均分子量が少なくとも 1000 グラム / モルのポリ(エチレンオキサイド)と(プロピレンオキサイド)のコポリマー、又はポリ(プロピレンオキサイド)セグメント若しくは共重合されたポリ(エチレンオキサイド)と(プロピレンオキサイド)のセグメントを含む熱可塑性ポリマーである、プライマー層と、

前記プライマー層上に配置されたシリコーン接着剤と、を備え、

ポリ(エチレンオキサイド)とポリ(プロピレンオキサイド)の前記コポリマーにおいて、ポリ(エチレンオキサイド)とポリ(プロピレンオキサイド)の重量比は最大 3 : 1 であるが、ただし前記コポリマーの数平均分子量が少なくとも 10,000 グラム / モルの場合、前記ポリ(エチレンオキサイド)とポリ(プロピレンオキサイド)の重量比は最

大 2 : 1 である、粘着性物品。

【請求項 3】

前記シリコーン接着剤が放射線架橋されたシリコーン接着剤である、請求項 1 又は 2 に記載の粘着性物品。

【請求項 4】

前記基材が、ポリエステル系又はポリエーテル系熱可塑性ポリウレタンを包含する、請求項 1 ~ 3 のいずれか一項に記載の粘着性物品。

【請求項 5】

前記粘着性物品が、包帯、テープ、又は創傷被覆材である、請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載の粘着性物品。